

事業所名

あいあいクラブ

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和8 年

4 月

1 日

法人（事業所）理念	ハンディのある方とご家族が地域の暮らしの中でノーマライゼーションを実現するためには利用者が選択できる豊かなサービスが必要です。トムトムはパーソナルサービスを提供するシステムの中で、年齢やその障がいの種別にかかわらず利用者主体のサービスの確立をめざします。		
支援方針	利用者一人ひとりの目線で、安全で楽しく過ごしながら、集団生活や社会生活のスキルを向上できるよう必要な支援を行います		
営業時間	9 時	30 分から	17 時 30 分まで
	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	本人のペースに合わせて食事・排泄などの基本的な生活習慣の積み重ねを支援します。 ・身の回りを清潔にし、衣服の着脱、食事、排泄などの生活に必要な発達を促します。 ・放課後の生活ペースを知り、見通しを持って行動できる力を支えます ・仲間と一緒に、おやつ・お弁当を食べることを楽しみ、食べ物への興味関心を育みます。	
	運動・感覚	個別・集団×屋内・室内の活動を組み合わせ、様々な体験を通じた発達支援を図ります。 ・屋外・屋内活動ともに季節を感じる場面を大切にしています。 ・公園・歩行などによる体を動かす機会を大切にします。 ・バランスボール等を使い、室内で体を動かす体験を積み重ねます。	
	認知・行動	予定と活動（食事、作品作り、外出/公園・歩行、帰りの会）での体験や経験の積み重ねを通じて理解や認識を深める支援を行います。 ・予定を確認し活動に取り組む事で、タイムテーブルと活動の関係性など、時間/スケジュールへの意識を深める関わりを行います。 ・作品作りでは、本人の得意な方法で作業し意欲的な参加を促すことで、楽しみながら長所を生かす経験を積み重ねます。 ・集団外出では、友達の行動を見ることでの学びや、衣類の着脱などによって季節に関する経験を積み重ねます。 ・外出先について、個々の成長に合わせて行先を変えることで、年齢を意識した外出先への理解を深めます。	
	言語 コミュニケーション	職員や仲間と心を通わせることで、本人の気持ちを表現する喜びやコミュニケーションの意欲を育む支援をします。 ・日常的な挨拶を通じて、他者を意識し場面毎の関わりや表現する楽しみを育みます。 ・他者との関わりを楽しみながら、生活に必要な表現（言葉・絵カード・指差し等）と行動の理解を深める積み重ねを行います。 ・本人の気持ち願いを受け止め「伝わる」喜びや「伝える」意欲を大切にします。	
	人間関係 社会性	集団の中で活動し楽しむ経験によって育まれる信頼関係を基盤に、本人が主体となる行動を大切に支援を行います。 ・共に過ごすことの喜びを経験し、他者に関する意欲を育みます。 ・放課後活動の中で、他者との関係性や集団での過ごし方についての理解を深めていきます。	
家族支援	・法人主催の研修・懇談会などを企画し、保護者同士がつながる機会を増やす取り組みや、障がい福祉に関する情報提供を行います。 ・面談などを通じて、ライフステージを意識したご家族支援を、一緒に考えます。	移行支援	・保護者との情報共有ならびに本人の様子や家族ニーズを踏まえ、地域サービス利用の提案などを行います。 ・ライフステージの変化や必要に応じて、関係機関との情報共有を行います。
地域支援・地域連携	・関係機関との会議など必要な情報共有を行います。 ・相談支援事業所と連絡をとり、地域ニーズに対応できるよう努めます。	職員の質の向上	・法人主催の研修（年2回）、地域主催の研修へ積極的に参加しています。
主な行事等	・地域の施設利用（公共施設・商業施設） ・季節の行事 ・地域交流/地域のイベント参加		